

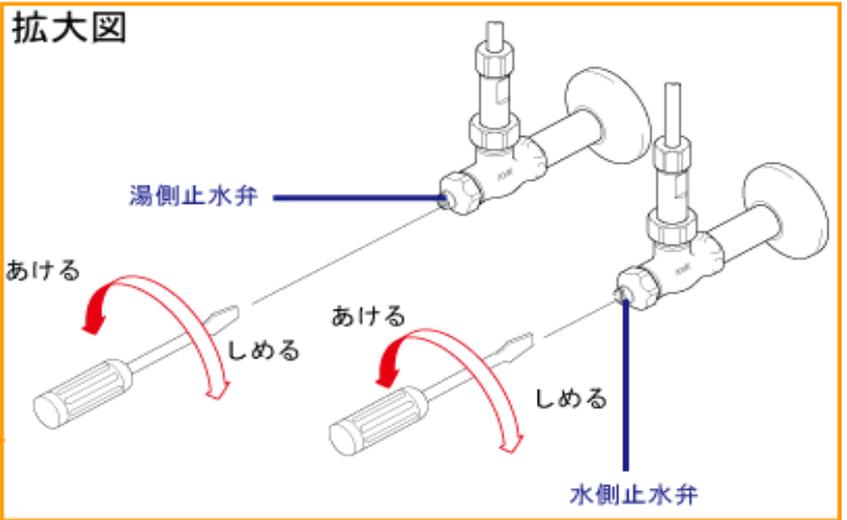
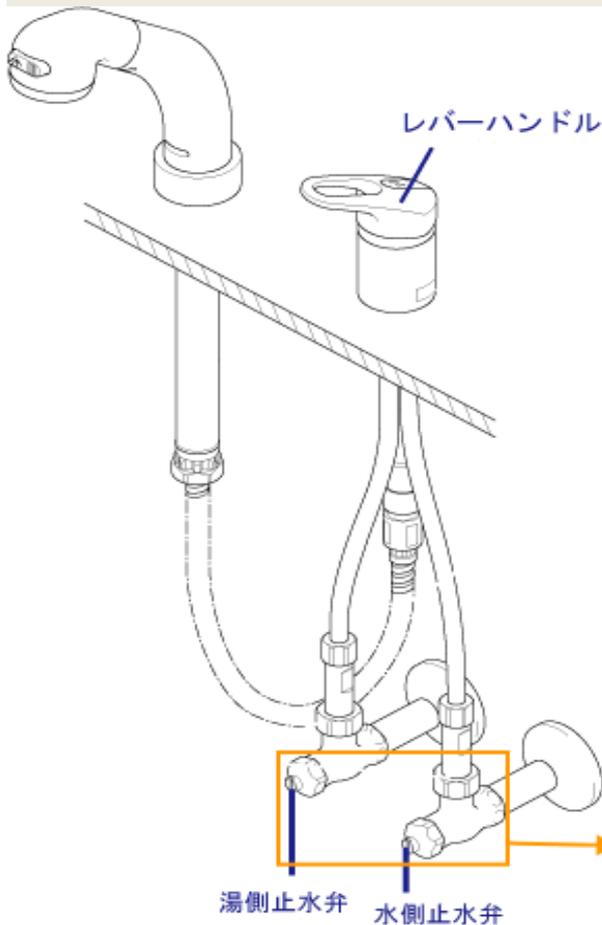
KF358シリーズカートリッジ交換方法

部品 カートリッジ

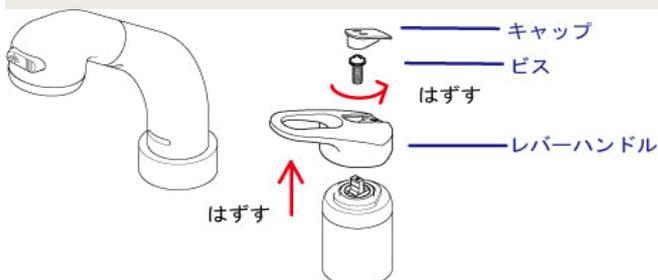
難易度 ★★★(DIYが得意な方向けです)

■カートリッジ交換方法

- 1 アンクル形止水栓(別売)の湯水両側の止水弁をマイナスドライバーで矢印の方向へ回して止水弁をしめ、**湯水が出ないことを確認**してください。



- 2 キャップの切欠部をドライバーなど先のがった物ではずし、ドライバーでビスをはずしレバーハンドルを取り外します。



- 3 本体が共回りしないようにシングルレバーカートリッジ取り外し工具G26(別売)で固定しながら、スパナなどで締付ナットを矢印の方向へ回して取り外します。



※品番によりレバーハンドルの取り外し方が異なります。

KF358シリーズカートリッジ交換方法

部品	カートリッジ	難易度	★★★(DIYが得意な方向けです)
----	--------	-----	-------------------

■カートリッジ交換方法

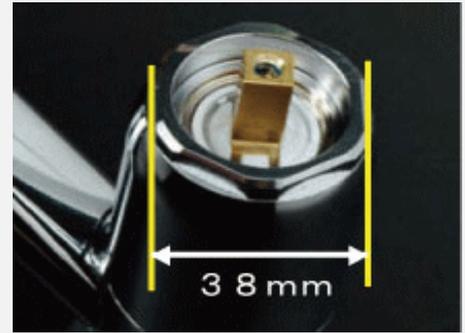
シングルレバーカートリッジ取り外し工具 (G26)



※シングルレバーカートリッジ取り外し工具(G26)をご購入の前に、水栓本体の後ろ側下部に直径5mmほどの穴が空いているかどうかご確認ください。穴の空いていない水栓にはシングルレバーカートリッジ取り外し工具(G26)は使用できませんので、取り外し方法については弊社までお問い合わせください。

固定ナット取り外し工具(G22)

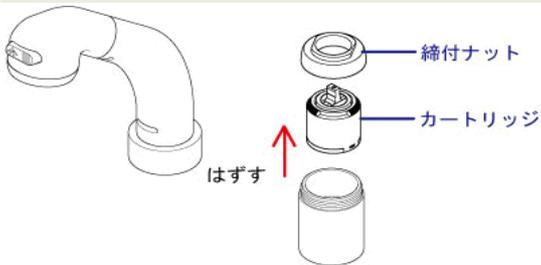
※固定ナットの六角2面幅が38mmの場合、固定ナット取り外し工具G22(別売)を使用すると作業がスムーズです。幅が異なりますと、使用できませんのでご注意ください。



■対応製品■

- ・KF358 ・KF568 ・KF868 ・KM328 ・KM336 ・KM345
- ・KM550 ・KM556 ・KM590 ・KM598 ・KM706 ・KM728
- ・KM828 ・KM871 等

4 締付ナットを取り外したらカートリッジを取り外します。



5 ■カートリッジのゴミづまりがある場合 ⇒カートリッジのゴミ・アカなどを洗い流します。



■カートリッジの清掃のあとも水もれがする場合、またはカートリッジの劣化・破損がある場合 ⇒新しいカートリッジを用意します。

PZKM110C



PZKM110A



PZ110S



PZ110Y



PZ110YB



PZKM110N



カートリッジは品番により異なります。選定の際は、シングルレバーカートリッジ対応機種一覧表およびカートリッジ識別表を必ずご覧ください！！

販売終了品のため、ポデー内底の穴の形状が△の場合は、PZKM110C、○の場合はPZKM110Aが代替品となります。なお、代替品を使用する場合、下げ吐水から上げ吐水へ変更になりますのでご注意ください。

KF358シリーズカートリッジ交換方法

部品 カートリッジ

難易度 ★★★(DIYが得意な方向けです)

■カートリッジ交換方法

- 6 カートリッジ下部のでっぱりを本体側のへこみにあわせて取り付けます。



※写真はKM346です。

<ご注意>

PZKM110AとPZKM110Cには前後向きがあります。
必ず金属部分に印刷がある面を前にして取り付け下さい。



- 7 取り外した逆の手順で取り付け、湯水両側の止水弁をあげてください。
水栓から水もれがないことを確認してください。